

経済・金融 フラッシュ

米1月ISM指数:製造業は続伸も非製造業は伸び悩む

経済調査部門 主任研究員 土肥原 晋

TEL:03-3512-1835 E-mail: doihara@nli-research.co.jp

米1月ISM指数は製造業が53.1と続伸、半面、非製造業では55.2と低下したが、両指数とも市場予想を上回った。昨年10-12月期に、「財政の崖」を懸念して落ち込みの大きかった製造業が回復、落ち込みの小さかった非製造業指数が高止まりの状況を呈しており、指数の水準では非製造業の回復が先行している。また、1月の指数の内訳を見ると、製造業では、受注、雇用といった主要指数が回復の動きを主導したが、非製造業では、事業活動、受注等の主要指数が低下した。もっとも、製造業・非製造業とも雇用指数が前月比2.1~2.2ポイントと連月の上昇を見せるなど雇用回復への期待を強めている。

1、製造業指数が53.1と上昇の一方、非製造業指数は55.2と低下

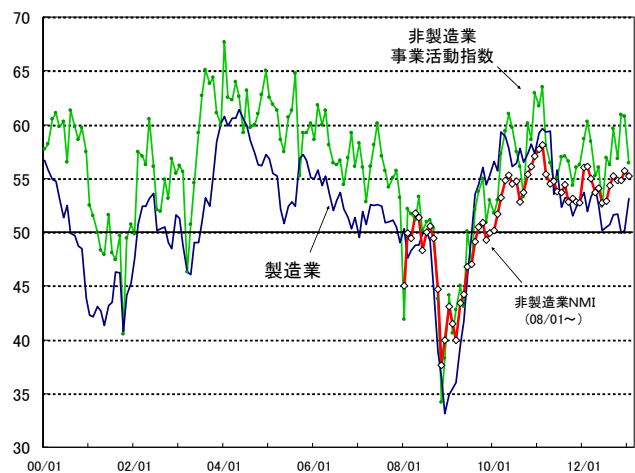
企業のセンチメントを示すISM(米供給管理協会)指数は、1月製造業指数(PMI)が53.1と前月(50.2)比で2.9ポイント上昇、市場予想(50.7)を上回る連月の上昇を見せ、昨年4月(54.1)以来9ヵ月ぶりの高水準となった。また、PMIが示す製造業の分かれ目となる50を2ヵ月連続で上回った。

PMIは金融危機後の2008年12月に33.1とリセッション時のボトムを記録した後、2009年8月に50台を回復、2011年2月には59.6とリセッション後の最高値をつけた。その後低下を見せ、昨年11月の49.9をボトムに上昇に転じている(図表1)。

1月PMIの構成指数を含めた10指数を見ると、前月比で上昇したのは受注など6指数で、4指数が下落した。なお、発表元のISMでは、過去のデータから見たPMIが示す経済全体の分かれ目(GDPのゼロ成長)は42.2であり、1月水準(53.1)は実質GDPの年率3.4%に対応する水準としている。

一方、1月非製造業指数(NMI)は55.2、前月比▲0.5ポイントの低下となるが市場予想(55.0)は上回った。また、非製造業の業況の分かれ目となる50は37ヵ月連続で上回った。NMIは昨年6月に最近のボトム(52.7)をつけて以降、12月には55.7まで回復していた。1月のNMIを除く

(図表1) ISM指数の推移(月別)



(資料) Institute for Supply Management、以下も同じ。

10 指数の動きを見ると、6 指数が上昇し4 指数が下落した。また、指数全体での最高値は在庫センチメントの 64.0、最低値は在庫の 47.0 だった。

製造業 (PMI) と非製造業 (NMI) の動きを比較すると、リセッション後の 2009 年 7 月以降 2011 年 4 月までは PMI が上回り製造業のセンチメント回復が先行したが、昨年夏場以降の景気減速で製造業センチメントが悪化した後は、NMI の回復が先行する状況となっている。住宅バブル崩壊の影響が大きかった非製造業 (含む建設・不動産・金融) の立ち直りを映じたものと思われる。

(各指数別の動向)

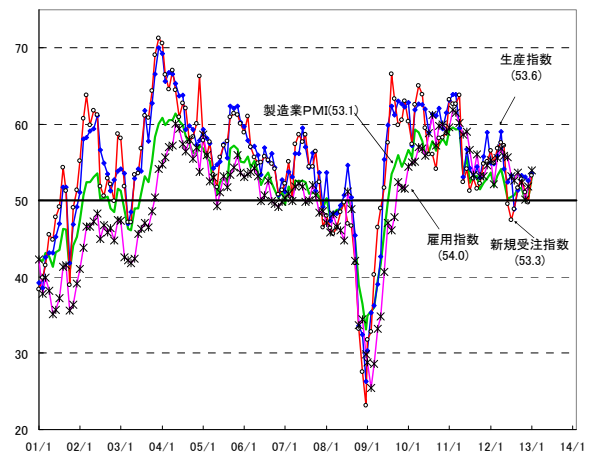
2、製造業主要指数では、生産・雇用指数が改善

PMI の構成 5 指数 (新規受注、生産、雇用、入荷遅延、在庫) では、在庫が前月比 8.0 ポイント (51.0) の急上昇を見せ、新規受注が 3.6 ポイント (53.3)、雇用が 2.1 ポイント (54.0)、生産が 1.0 ポイント (53.6) の上昇を見せた。反面、下落は入荷遅延の ▲0.1 ポイント (53.6) となる。

10-12 月期 GDP では、在庫減が GDP マイナスの主要因となっており、1 月製造業の在庫回復が窺われる。また、先行指標となる新規受注が 8 ヶ月ぶりの高水準となったことも、製造業の持ち直しを窺わせる。

ただし、構成指数以外の指数では、輸入が ▲1.5 ポイント、輸出が ▲1.0 ポイント、受注残が ▲1.0 ポイント低下するなど 3 指数が低下、上昇は顧客在庫と価格指数のみだった。製造業では受注・雇用指数が改善するなど、構成指数を中心に回復方向を示唆するものとなっている。

(図表2) 製造業 PMI と主要構成指数の推移



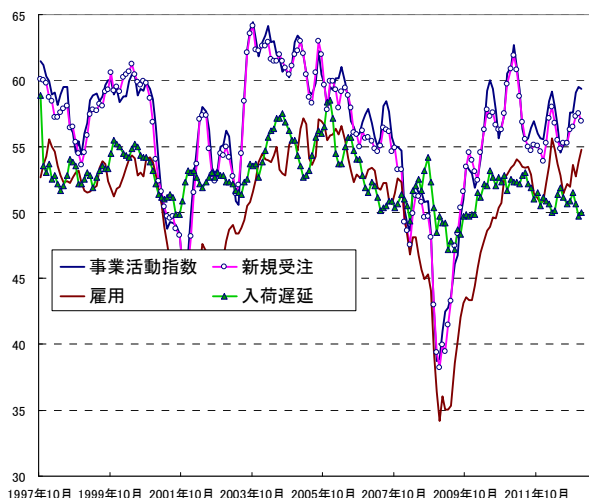
注：月別、() 内の数値は 2013 年 1 月値

3、非製造業各指数では、新規受注が低下する中、雇用指数が続伸

3 月非製造業各指数の動きを見ると、総合指数 (NMI) を構成する主要 4 指数 (事業活動、新規受注、雇用、入荷遅延) では、事業活動が 56.4 と前月比 ▲4.4 ポイント、新規受注が 54.4 と ▲3.9 ポイント低下した一方、入荷遅延が 52.5 と 4.0 ポイント上昇、雇用が 57.5 と 2.2 ポイント上昇した。事業活動、新規受注等の主要指数の低下がやや大きいものの、雇用指数が連月の上昇で高水準となるなど、雇用全体に占める位置づけが大きいサービス業の雇用回復を示唆するなど、好ましい動きも窺える。

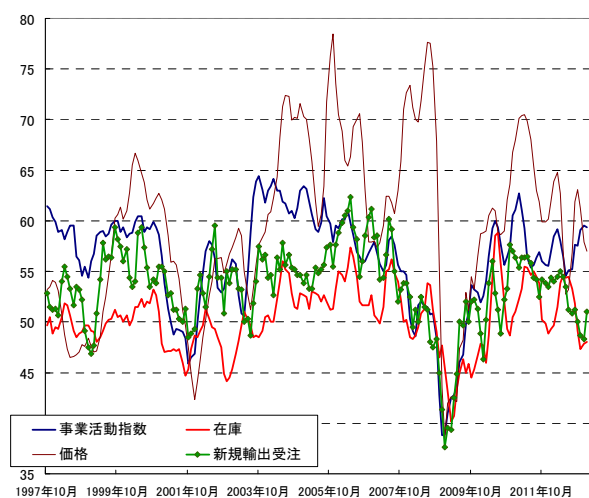
その他の指数では、輸出が 55.5 (前月比 6.0 ポイント)、在庫センチメントが 64.0 (6.0 ポイント) と上昇が大きく、その他、輸入が 51.0 (2.0 ポイント)、価格が 58.0 (1.9 ポイント) と上昇した。下落は在庫の 47.0 (▲3.0 ポイント)、受注残の 49.0 (▲0.5 ポイント) の 2 指数だった (図表 5)。

(図表3) ISM非製造業各指数の推移(その1)



注：3ヵ月移動平均

(図表4) ISM非製造業各指数の推移(その2)



注：3ヵ月移動平均

(図表5) ISM指数の各指数別の推移

ISM「製造業」指数																
	11-11	12-11	01-12	02-12	03-12	04-12	05-12	06-12	07-12	08-12	09-12	10-12	11-12	12-12	01-13	前月差
ISM指数	52.3	52.9	53.7	51.9	53.3	54.1	52.5	50.2	50.5	50.7	51.6	51.7	49.9	50.2	53.1	2.9
新規受注	54.8	55.1	56.5	54.9	56.8	57.6	57.2	49.6	47.5	48.9	51.7	52.8	51.1	49.7	53.3	3.6
生産	55.8	58.9	54.9	54.8	55.9	59.0	54.1	52.4	53.3	48.9	51.4	53.3	53.1	52.6	53.6	1.0
在庫	46.5	45.5	49.5	49.5	50.0	48.5	46.0	44.0	49.0	53.0	50.5	50.0	45.0	43.0	51.0	8.0
雇用	53.2	54.6	55.3	52.1	55.6	56.8	55.9	55.7	53.2	52.6	53.7	52.3	50.1	51.9	54.0	2.1
価格	45.0	47.5	55.5	61.5	61.0	61.0	47.5	37.0	39.5	54.0	58.0	55.0	52.5	55.5	56.5	1.0
新規輸出受注	52.0	53.0	55.0	59.5	54.0	59.0	53.5	47.5	46.5	47.0	48.5	48.0	47.0	51.5	50.5	▲ 1.0
輸入	49.0	54.0	52.5	54.0	53.5	53.5	53.5	53.5	50.5	49.0	49.5	47.5	48.0	51.5	50.0	▲ 1.5
受注残	45.0	48.0	52.5	52.0	52.5	49.5	47.0	44.5	43.0	42.5	44.0	41.5	41.0	48.5	47.5	▲ 1.0
入荷遅延	51.1	50.6	52.2	48.4	48.0	48.7	49.2	49.5	49.7	50.2	50.5	49.9	50.1	53.7	53.6	▲ 0.1
顧客在庫	50.0	42.5	47.5	46.0	44.5	45.5	43.5	48.5	49.5	49.0	49.5	49.0	42.5	47.0	48.5	1.5
ISM「非製造業」指数																
NMI指数	52.8	52.7	56.0	56.1	55.0	53.7	54.1	52.7	52.9	54.3	55.2	54.8	54.8	55.7	55.2	▲ 0.5
事業活動指数	56.0	56.3	58.7	60.3	58.4	55.2	56.0	52.4	56.9	56.3	59.6	56.8	60.9	60.8	56.4	▲ 4.4
新規受注	54.0	53.9	57.8	59.6	56.6	54.2	55.6	54.7	55.4	55.6	57.8	56.1	58.0	58.3	54.4	▲ 3.9
雇用	51.1	49.1	56.5	54.9	55.4	53.9	51.8	52.7	49.9	53.9	52.0	54.8	51.4	55.3	57.5	2.2
入荷遅延	50.0	51.5	51.0	49.5	49.5	51.5	53.0	51.0	49.5	51.5	51.5	51.5	49.0	48.5	52.5	4.0
在庫	52.5	48.5	47.0	53.5	54.0	54.0	56.0	53.0	54.5	52.5	48.5	46.5	47.0	50.0	47.0	▲ 3.0
価格	62.2	61.4	62.3	67.9	64.3	55.9	51.4	51.0	57.2	62.3	66.1	60.8	56.9	56.1	58.0	1.9
受注残	48.0	45.5	49.5	53.0	49.5	53.0	53.0	47.5	44.5	50.5	48.0	49.0	53.5	49.5	49.0	▲ 0.5
新規輸出受注	55.5	51.0	56.5	54.5	52.5	58.0	53.0	49.5	51.0	52.0	50.5	47.5	48.0	49.5	55.5	6.0
輸入	48.5	54.0	55.0	52.0	56.0	56.5	53.0	53.5	44.5	49.5	50.0	49.5	55.5	49.0	51.0	2.0
在庫センチメント	63.0	59.5	58.5	61.5	58.5	61.0	63.0	64.5	59.0	67.0	65.0	64.0	62.5	58.0	64.0	6.0

(お願い) 本誌記載のデータは各種の情報源から入手・加工したものであり、その正確性と安全性を保証するものではありません。また、本誌は情報提供が目的であり、記載の意見や予測は、いかなる契約の締結や解約を勧誘するものではありません。